

浪人生の進学を 今年もサポート

退職教員、センター開所

県内浪人生の進学を支援する「県大学進学サポートセンター」が5日、開所した。福井市大手2丁目の福井大手ビル内の一室を学習室として開放し、退職教員が進学や学習に関する相談、質問に対応する。初日は約50人が訪れ、施設の利用法や合格した人のエ



約50人が訪れた県大学進学サポートセンター。5日、福井市大手2丁目の福井大手ビル内

ピソードなどを聴講。志望校合格に向けて再スタートを切った。

浪人生の学習環境を整えようと県が2016年に開所し4年目。国語と数学、英語、理科を専門とする退職教員9人と、同センターを管理する退職教員4人の計13人が交代で常駐する。年6回ほどの模擬試験も計画しており、希望者は有料で受験できる。

開所式で、県教委の清川亨学校教育幹は「ゴールを設定し、目標に対して9カ月間で何をするのか。具体的に考えて取り組んでほしい」とアドバイス。「経験豊富なスタッフがいる。遠慮しないで声を掛けて」と述べた。

開放時間は午前8時半～午後7時。日曜、祝日は休み。問い合わせは県高校教育課。☎0776(20)0570。

(栗原愛)